

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	道路空間のオープン化に関する検討調査業務		担当部局庁	道路局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H23～		担当課室	環境安全課 道路環境調査室 路政課 道路利用調整室	室長 森本 励 室長 犬童 周作			
会計区分	一般会計		政策・施策名	9 市場環境の整備、産業の生産性向上、消費者利益の保護 30 社会資本整備・管理等を効率的に推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	・新たなPPP/PFI制度の構築と事業案件の形成等を図ることにより、厳しい財政状況の中で民間の資金を活用し、新たな官民連携を展開する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・道路空間のオープン化の推進に向けて、一部先行地区での具体的な取組のフォローアップや、周辺のまちづくりと協働する新たな道路空間の活用等について検討を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算		28	27	27	24	
		繰越し等		-	-	-	-	
		計		28	27	27	24	
	執行額		28	26				
	執行率 (%)			99.2%	96.7%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	道路空間のオープン化による新たな官民連携の展開			成果実績	—	—	—	—
				達成度	%	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	道路空間のオープン化の推進にかかる調査を実施			活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—
					()	()	()	()
単位当たりコスト	—		算出根拠					
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	社会資本整備・管理効率化推進費	27	24					
計	27	24						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	社会資本整備・管理等を効率的に推進する事業として実施。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	道路に係る行政ニーズに効率的かつ効果的に対応するための基礎的検討を実施。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> 当該予算の執行は国土交通省で実施しており、全ての支出先を把握している。 また、入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議いただいている。 平成24年度に調査した地方公共団体のニーズ等を踏まえ、更なる道路空間のオープン化を推進するための検討を行う必要がある。 					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>法改正等により一部先行地区で具体的な取組みを行っているところであるが、当該取組みの効果についてフォローアップを行い、制度面のみならず実務上の課題を抽出し、引き続き見直し等の検討を行うこと。また、中長期的に検討を行っている道路上下空間の利活用についても民間事業者のニーズを把握し、具体的な案件形成が図られるよう推進すること。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	<p>一部先行地区での取組みの効果についてフォローアップを行い、引き続き道路空間のオープン化を推進させるための検討を行うとともに、道路上下空間の利活用についても民間事業者等のニーズを把握し、具体的な案件形成が図られるよう検討する。</p>					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	1017	平成24年	0231

国土交通省
(26百万円)

[・ 検討の企画立案、実施]



【企画競争】

A株式会社 建設技術研究所
(26百万円)

[・ 道路空間のオープン化の推進にかかる調査]

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.株式会社建設技術研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	道路空間のオープン化の推進にかかる調査	26			
計		26	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)建設技術研究所	道路空間のオープン化の推進にかかる調査	26	1	99.9%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					